



築堤 工事費5,987,758圓)

土堰堤にして前面及背面傾斜は各三割勾配とす、中央に止水壁を設け其の上部は粘土工、下部は混凝土工とし不透層なる粘土盤に達せしむ。

其の主要部の大きさ下の如し。

米							
長	690.91						
高(根掘敷以上)	32.73						
同(池底上)	30.61						
幅頂部	7.27						
同(底部)	206.36						
粘土止水壁(堰堤中央にて)	<table border="1"> <tr> <td>高</td> <td>30.61</td> </tr> <tr> <td>厚</td> <td>2.42</td> </tr> <tr> <td>上下</td> <td>8.55</td> </tr> </table>	高	30.61	厚	2.42	上下	8.55
高	30.61						
厚	2.42						
上下	8.55						
混凝土止水壁(同)	<table border="1"> <tr> <td>高</td> <td>12.27</td> </tr> <tr> <td>厚</td> <td>10.00</td> </tr> <tr> <td>上下</td> <td>1.82</td> </tr> </table>	高	12.27	厚	10.00	上下	1.82
高	12.27						
厚	10.00						
上下	1.82						

主要なる工種及其の數量下の如し。

工種	數量
敷取掘鑿工	立方米 214,611

堤心掘鑿工	117,374
堰堤盛土工	1,496,661
止水壁混凝土工	39,910
止水壁粘土工	108,916

引出水路 (工事費1,066,146圓)

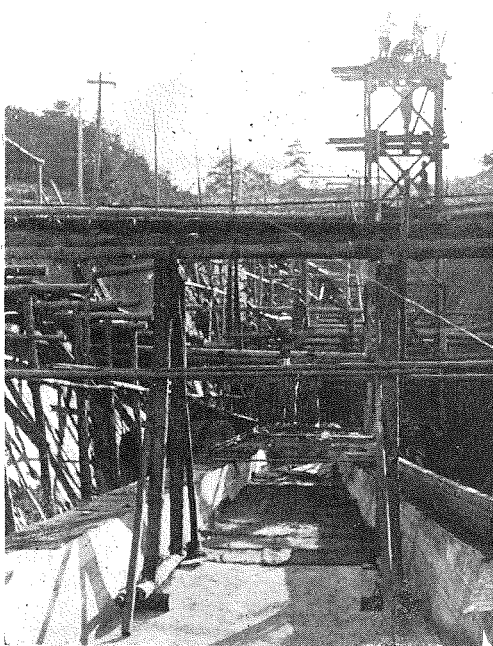
引出水路は之を山口線と稱す、山口貯水池取水塔より引出されたる原水を村山境線中間の第一急下水路に導くものにして送水量は毎秒6.96立方米(250立方尺)とし、隧道、暗渠、開渠及「サイホン」より成る、其の延長5,059.米(2,782.5間)水路勾配1000分の1乃至1200分の1なり。

其の各部の延長、構造及形狀下の如し。

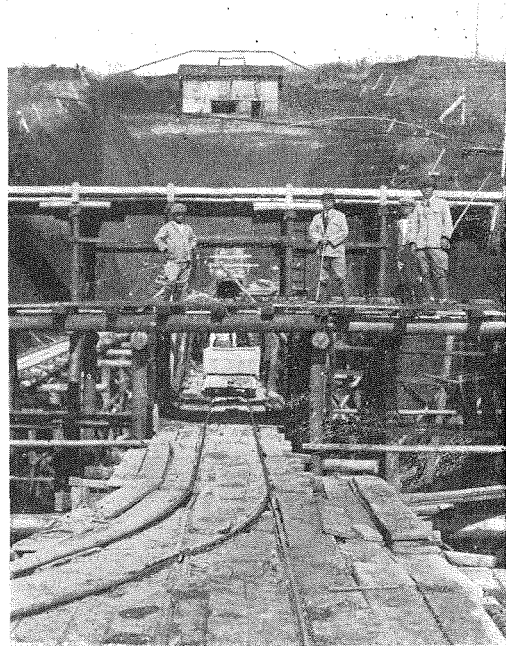
種別	延長	構造
隧道	4,210.9米	混凝土配合 1,2,4
暗渠	358.2米	鐵筋混凝土同 1,3,6
開渠	137.3米	混凝土同 1,3,6
サイホン	352.7米	鐵筋混凝土同 1,2,4

取水塔 (工事費226,322圓)

取入口を取付けたる直立圓筒形のものにし



(第2圖)山口貯水池堰堤の止水壁混凝土工事にして南方地山を望む。捲揚塔は止水壁隧道鑿坑用なり(5年11月)



(第3圖)山口貯水池堰堤の止水壁混凝土工事にして北方地山を望む。敷板下は坑道式に混凝土施工中なり上部中央に堰堤頂部の遺形を示す。(5年11月)

て鐵筋混凝土造とし水衝を防ぐ爲内部に更に鐵筋混凝土造直立圓筒形のを設く、貯水池水位の昇降に應じ適宜の個所より導水し得る如く六段に七個の取水口を設く。

其の主要部の大き下の如し。

高(根掘敷以上)	33.33米
徑(内 徑)	9.09米
幅(外 徑)	10.91—13.64米

尙取水塔上部に上屋を設け取入口閉閉装置を保護し又歩橋を設備して監視員の通行に便ならしむ。

餘水吐 (工事費164,581圓)

餘水吐に豪雨等の際貯水池水位を満水面以上ならしめざる様毎秒 9.74立方米 (350立方尺)の水量を放流することを得る設備とし餘

水吐、堅坑、隧道及開渠より成る。

排水路 (工事費117,201圓)

排水路は主として堰堤盛土工事進捗に伴ひ在來溝渠の流水及降雨による流水等を盛土前面に停滯せしめざる様設備するものにして貯水池工事完成後は其の内部に涵管を敷設し必要に應じ排泥の用に供するものなり。

用地及移轉家屋

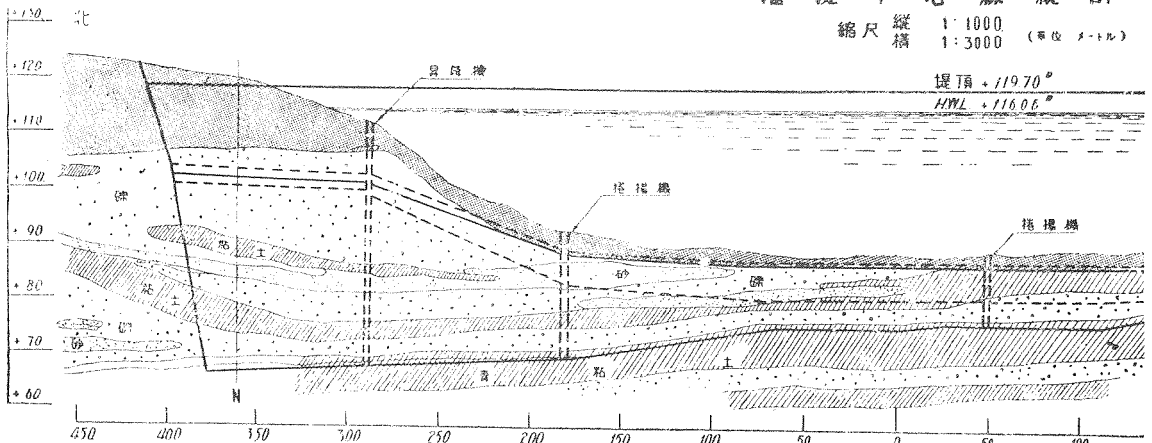
山口貯水池及引入引出水路用地は埼玉縣人間郡山口、宮寺、元狹山、吾妻、東京府西多摩郡石畑、北多摩郡村山及東村山の七ヶ村に亘り其の總面積は約 228萬坪なり、又右用地内に存在せる家屋にして移轉を要するものは 384棟なり。

(以上)

第 4 圖

堰堤中心線縱斷

縮尺 縱 1:1000  
縮尺 横 1:3000 (單位 メートル)



堰堤横断面圖

縮尺 1:1000

